

令和4年度 第21回 シニア地域活動入門講座(第4回)

日時: 令和4年10月26日(水) 10:00 ~ 12:00

場所: 福祉プラザ 大会議室

内容: わが街日立の魅力再発見講座1

- 講話: 「工都日立のルーツを学ぶ」 久原房之助と理想鉱山社会
一山一家の日立鉱山を探る

講師 大畑 美智子 氏

認定NPO法人 共楽館を考える集い 副代表理事、
茨城キリスト教大学元講師

【要旨】 久原房之助が、資源枯渇の小坂鉱山(秋田県)を銀鉱山から銅鉱山へ転換し、別子、足尾と並ぶ三大鉱山に再生。その後、赤澤鉱山を買収し、独立して日立鉱山を創業。理想鉱山を目指し、地域との共存共栄、鉱山都市計画、近代化を進め発展した、小坂鉱山、日立鉱山と久原房之助との関わりについて紹介があった。

- ① 久原房之助の生いたちと萩市(山口県)の紹介

小坂鉱山(秋田県)へ 鉱山整理の使命、鉱山再生への転換、銀鉱山から銅鉱山への転換(電気・水力発電、精錬技術(生鉱吹き)の開発)」

- ② 山間の地(小坂)に鉱山ユートピア構想

小坂鉱山の近代化、鉱山都市の整備。(鉱山の近代化生活基盤の整備、鉱山・地域が一体となつ鉱山町)

- ③ 赤澤鉱山の買収、日立鉱山創業へ

小坂鉱山の成功を踏まえ、近代鉱山を目指す経営方針

- ④ 創業時の労苦・苦心惨憺と小坂勢

小坂鉱山からの友子組織、技術の優れた鉱夫の移転に助けられた

- ⑤ 大煙突の建設と自然環境、地域との共存共栄

大煙突の建設(155.7m、鉄筋コンクリート、東洋一)

日立鉱山の発展の要因は、「天の時、地の利、人の輪」

「一山一家」の精神による労使一体福利厚生施設の充実、共楽館の建設

- ⑥ 日立の桜は産業遺産



日立鉱山・久原房之助キーワード

- 久原房之助と理想鉱山の夢 【一山一家】鉱夫の楽天地、理想鉱山都市計画であった。
- 日立鉱山の発展は、ものづくり(最新の技術導入)、ひとづくり(小坂勢・優秀な人材の確保)、地域社会づくり(地域との共存共栄、塩害対策と文化拠点建設と交流)にあった。
- 【一山一家】日立鉱山を支えた福利厚生施策と鉱山劇場(本山劇場創建と共楽館建設)



司会 J-net 山中



講師挨拶



講義全景



熱心に聴き入る受講生



講義中の講師



講義様子



JWAY 撮影クルー



質問する受講生



インタビュー中の受講生